

IMAGENICS

NEX-SMART Multiview Layout Editor

for NEX-SMART series

取扱説明書

本製品をご利用いただく前に、NEX-SMART シリーズ機器およびその他ご使用になる機器の取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にご使用ください。

目次

1	はじめに	3
1.1	運用方法	3
1.2	機能概要	3
1.3	ソフトウェア使用許諾	3
2	システム要件	4
2.1	ハードウェア (PC)	4
2.2	オペレーティングシステム (OS)	4
2.3	機器/ソフトウェア	4
3	インストール	5
3.1	準備	5
3.2	インストール	5
3.3	アンインストール	7
4	起動と操作方法	7
4.1	起動	7
4.2	メイン画面	7
5	レイアウトデータの利用	15
5.1	NEX-SMART CONTROLLER (NEX-CTR)	15
5.2	NEX-SMART Configuration Tool	15
6	「困ったときは」	16

リリースノート

日付	REV	内容
2023/10/24	REV 1.0	初版
2025/07/08	REV 1.1	NEX-CTR12 追記、レイアウトデータ利用方法の追記

1 はじめに

本製品は、Windows PC（以下 PC）にインストールして使用する、NEX-SMART シリーズ向けカスタム Multiview レイアウト作成ソフトウェアです。

本製品をご利用の際は、NEX-SMART シリーズ機器およびソフトウェアの取扱説明書をお読みいただくようお願いいたします。運用上の制約事項や注意事項が記載されています。

1.1 運用方法

本製品は、Multiview のカスタムレイアウトを作成しファイル出力します。出力したファイルを NEX-CTR11、NEX-CTR12 あるいは NEX-SMART Configuration Tool で読み込み任意のレイアウトで表示させることができます。

1.2 機能概要

- カスタムレイアウトの作成
PinP のような映像上に別の映像をオーバーレイさせるようなレイアウトや規定のアスペクト比以外の Window 枠で表示させるような映像など、任意のカスタムレイアウトを作成することができます。
- カスタムレイアウトの管理
作成したレイアウトファイルを Output しておき、再度読み込むことでカスタムレイアウトが追加でき、管理ができます。

1.3 ソフトウェア使用許諾

本ソフトウェアのご使用開始をもって、本ソフトウェアの使用許諾に同意していただいたとみなします。IMAGENICS 社ホームページのダウンロードページの本ソフトウェアページに「ソフトウェア使用許諾」を記載します。

URL : <http://www.imagenics.co.jp/download/>

2 システム要件

2.1 ハードウェア (PC)

項目	要件	
プロセッサ (CPU)	ベース動作周波数	1.1 ギガヘルツ (GHz) 以上
	CPU コア数	2 以上
	アーキテクチャ (ビット幅)	64 ビット (x64)
	モデル ^{※1}	Intel® Core™ i3/i5/i7/i9
		Intel® Celeron® N
		Intel® Xeon®
		AMD® Ryzen™, Athlon™, A シリーズ
メモリ (RAM)	4 GB 以上 (推奨 : 8 GB 以上)	
ストレージ容量	32 GB 以上	
ディスプレイ	解像度	1280×768 以上 (推奨 : 1920×1080 以上)
	タッチパネル式対応	

※1 本製品の動作確認した CPU と互換性のあるモデルを記載しております。本製品を導入される際には、事前に動作確認をお願いいたします。

2.2 オペレーティングシステム (OS)

オペレーティングシステム	Microsoft®Windows® 10 Home/Professional 64bit 版 (Ver 1903 以降を推奨) ^{※2} Microsoft®Windows® 11 Home/Professional
追加の要件	Windows7/8 等からの Upgrade 版の場合、動作が不安定になる可能性があります。

※2 本製品は、Windows 10 Home/Professional 64bit 版で動作が確認されています。他の OS 上での動作は保証いたしかねます。

2.3 機器/ソフトウェア

以下のイメージニクス社製品を対象とします。

NEX-CTR11

NEX-CTR12

NEX-SAPP1 NEX-SMART Configuration Tool

- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国、およびその他の国における登録商標です。
- Intel、Intel Core、Celeron、Xeon は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- AMD、Ryzen、Athlon、およびその組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc. の商標です。

3 インストール

3.1 準備

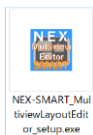
IMAGENICS 社ホームページのダウンロードページよりダウンロードしてください。

URL : <http://www.imagenics.co.jp/download/>

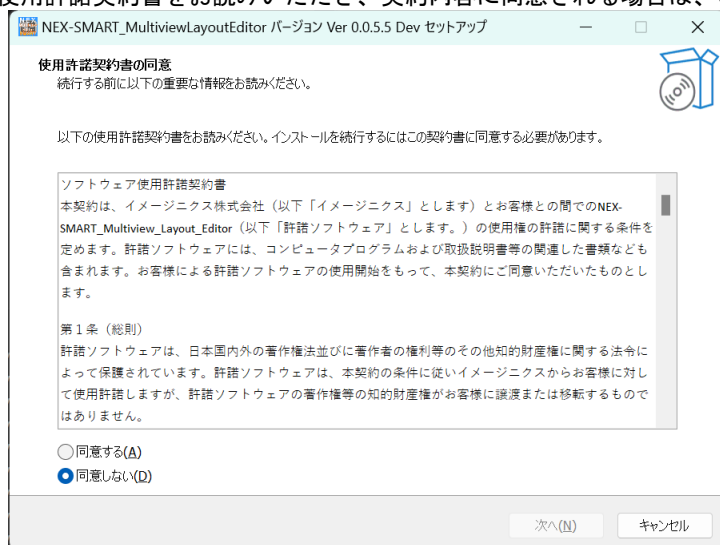
NEX-SMART Multiview カスタムレイアウトエディタ「NEX-SMART Multiview Layout Editor」

3.2 インストール

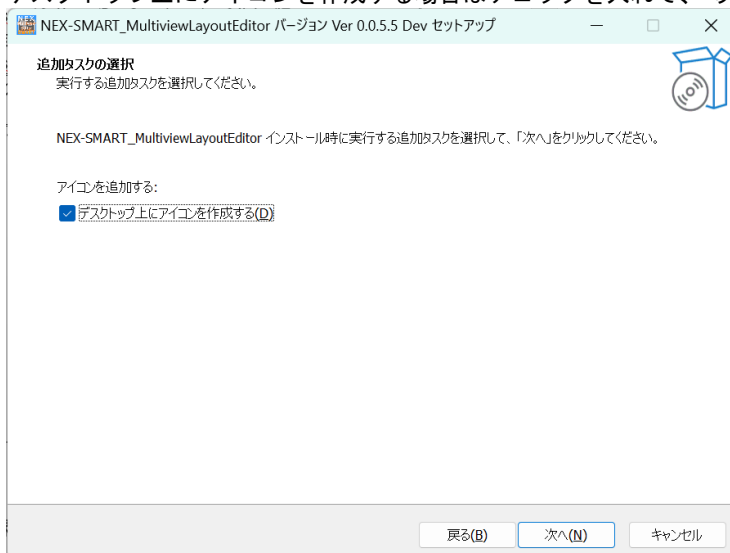
- ① ダウンロードしたインストール実行ファイル NEX-SMART_MultiviewLayoutEditor_setup.exe をダブルクリックして実行します。



- ② 使用許諾契約書をお読みいただき、契約内容に同意される場合は、「同意する」を選択して「次へ」



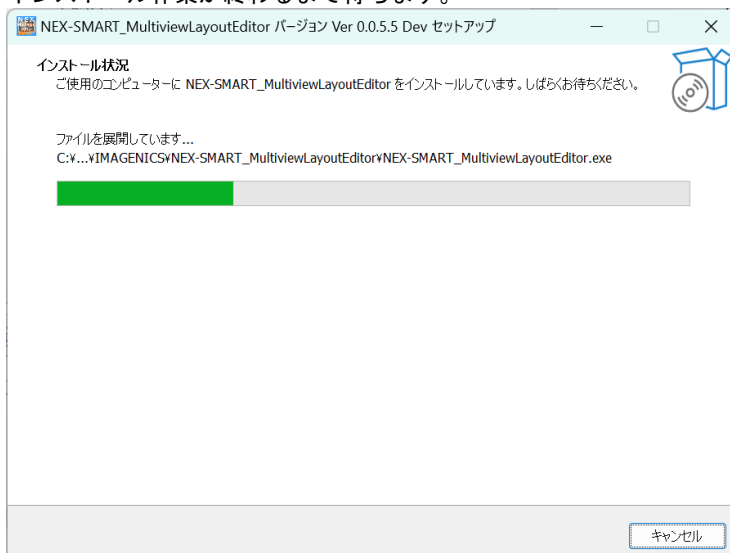
- ③ デスクトップ上にアイコンを作成する場合はチェックを入れて、「次へ」



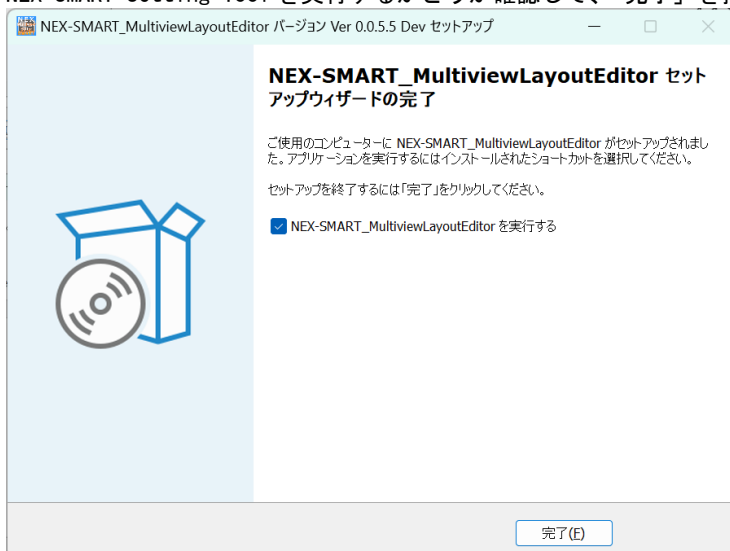
④ インストール内容を確認して、「次へ」



⑤ インストール作業が終わるまで待ちます。



⑥ NEX-SMART Setting Tool を実行するかどうか確認して、「完了」を押して終了です。



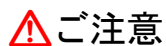
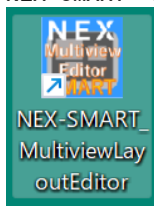
3.3 アンインストール

1. Windows のコントロールパネル (【スタート】→【Windows システムツール】→【コントロールパネル】) を開きます。
2. 「プログラムと機能」を選択します。
※表示方法がカテゴリの場合、「プログラムのアンインストール」を選択します。
3. 「プログラムのアンインストールまたは変更」の一覧リストから「NEX-SMART_MultiviewLayoutEditor」を選択します。
4. ダブルクリックもしくは上部にある「アンインストール」を押します。
5. ダイアログの指示に従い進めてください。アンインストールが完了します。

4 起動と操作方法

4.1 起動

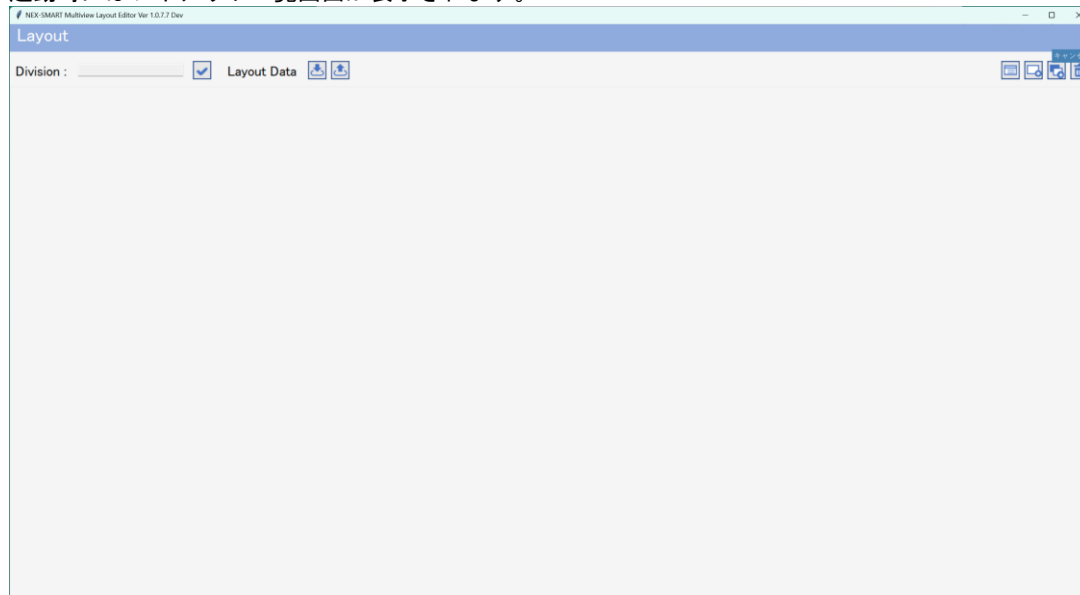
1. NEX-SMART MultiviewLayoutEditor のショートカットをダブルクリックして起動します。

**ご注意**

本ソフトウェアは、重複起動の制限をしておりません。しかし、重複起動をすると思わぬ動作となる場合があります。タスクバーなどに本ソフトウェアが起動していないことを確認の上、起動をしてください。

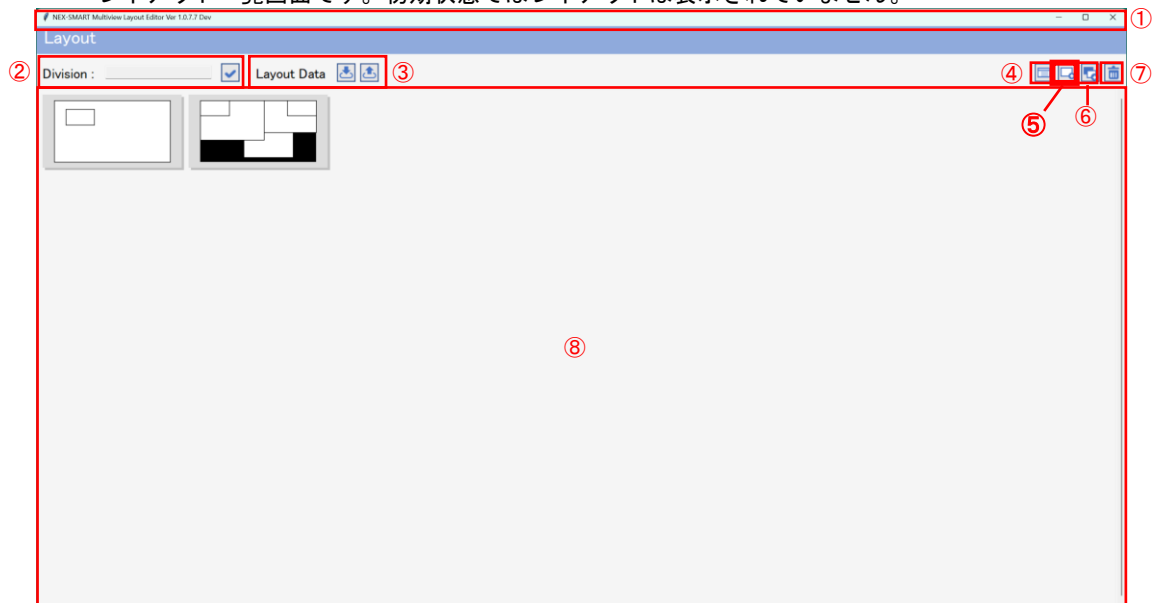
4.2 メイン画面

起動時にはレイアウト一覧画面が表示されます。



4.2.1 画面の構成

レイアウト一覧画面です。初期状態ではレイアウトは表示されていません。

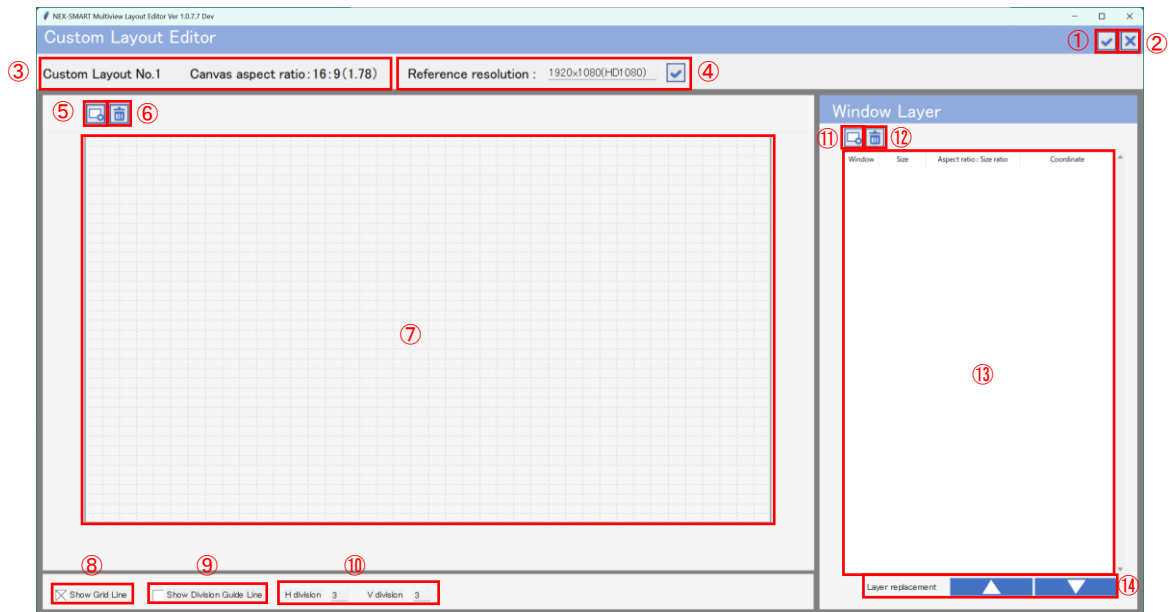


	項目	説明	ポップアップ表示
①	タイトルバー	ソフト名とバージョンが表示されます。アプリケーションを終了するには、閉じるボタンを押します。	—
②	分割数絞り込み	分割数でのレイアウト絞り込みを行います。	絞り込み
③	レイアウトデータ	レイアウトデータの保存	Save Layout
		レイアウトデータの読み込み	Load Layout
④	レイアウト設定	既存のレイアウトを選択し、そのレイアウトの再編集を行います。レイアウト編集画面に移行します。	レイアウト設定
⑤	レイアウト新規追加	レイアウトを新規追加します。レイアウト編集画面に移行します。	レイアウト新規追加
⑥	レイアウト複製	既存のレイアウトを選択し、そのレイアウトの複製を追加します。	レイアウト複製
⑦	レイアウト削除	既存のレイアウトを選択し、そのレイアウトを削除します。	レイアウト削除

画面上のボタンにマウスカーソルをおいて、1秒程度するとポップアップ表示により説明が表示されます。マウスカーソルが外れるとポップアップ表示が消えます。

4.2.2 レイアウトの編集

レイアウト新規追加ボタンあるいは既存レイアウトを選択してレイアウト設定ボタンを押すと、レイアウト編集画面に移行します。



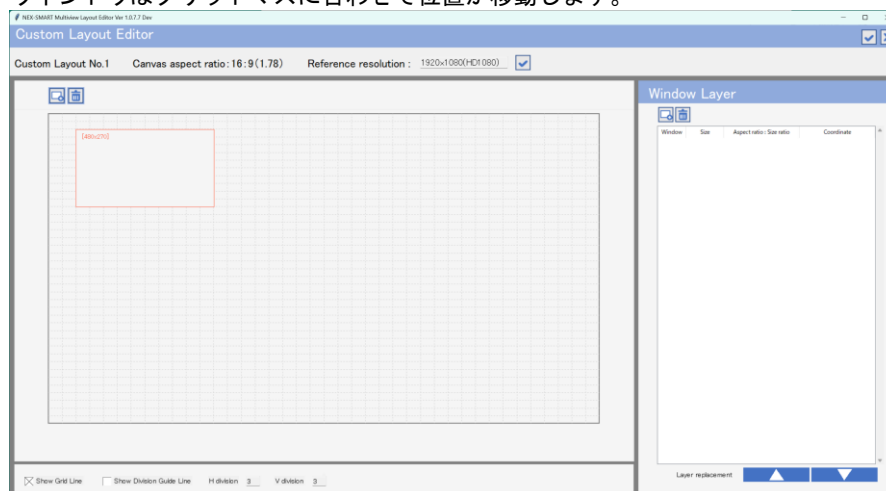
	項目	説明	ポップアップ表示
①	決定ボタン	編集中のレイアウトを反映し、レイアウト一覧画面に戻ります。編集後のレイアウトに応じたレイアウト画像に差し替えられます。	決定
②	キャンセルボタン	編集中のレイアウトを破棄して、レイアウト一覧画面に戻ります。新規追加の場合には、レイアウトは追加されません。	キャンセル
③	レイアウト情報	レイアウト番号とキャンバスのアスペクト比が表示されます。	—
④	基準解像度	レイアウトの基準となるアスペクト比を決定する解像度となります。	—
⑤	ウインドウ新規追加ボタン	レイアウトにウインドウを追加するボタンです。押すと、グリッドマス 10 x 10 のウインドウ配置モードに変わります。	ウインドウ新規追加
⑥	ウインドウ削除ボタン	選択しているウインドウを削除します。	ウインドウ削除
⑦	レイアウトエリア	ウインドウを配置して、レイアウトを構成するエリアです。	—
⑧	グリッド線表示ボタン	画面を 40x40 に分割したグリッド線を表示/非表示にします。	グリッド線の ON・OFF
⑨	分割ガイド線表示ボタン	画面を分割数設定に応じた分割ガイド線を表示/非表示にします。	グリッド線の ON・OFF
⑩	分割数設定	分割ガイド線を描く、水平・垂直の分割数を選択します。	—
⑪	ウインドウ新規追加ボタン	レイアウトにウインドウを追加するボタンです。押すと、グリッドマス 10 x 10 のウインドウ配置モードに変わります。⑤と同じ機能です。	ウインドウ新規追加
⑫	ウインドウ削除ボタン	選択しているウインドウを削除します。⑥と同じ機能です。	ウインドウ削除
⑬	ウインドウレイヤーリスト	ウインドウのレイヤーおよび情報を表示するリストです。リスト最上位のウインドウが一番上に表示されるウインドウです。下にあるほど、ウインドウが重なったときに隠れてしまいます。	—
⑭	レイヤー移動ボタン	選択したウインドウのレイヤーを移動させ、ウインドウの重なりを変更します。	レイヤー上層へ レイヤー下層へ

画面上のボタンにマウスカーソルをおいて、1秒程度するとポップアップ表示により説明が表示されます。マウスカーソルが外れるとポップアップ表示が消えます。

(1) ウィンドウ新規追加

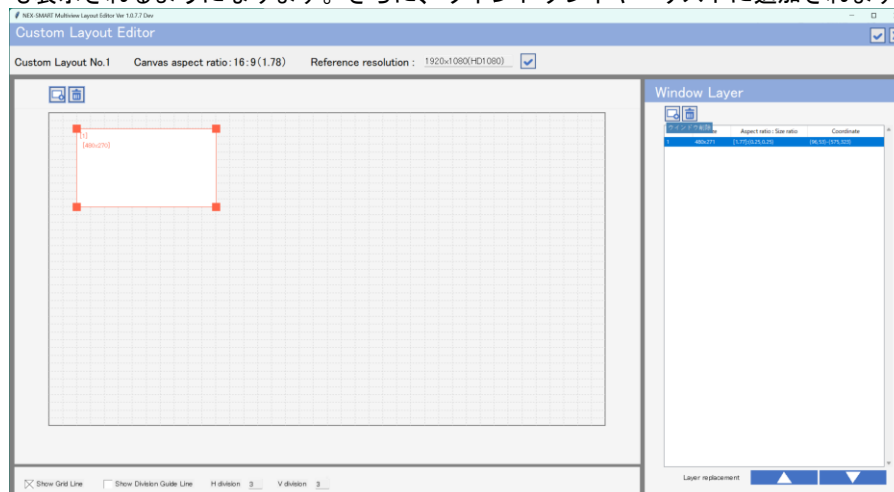
ウィンドウ新規追加ボタンを押し、レイアウトエリアにマウスカーソルを移動させると、カーソル位置に合わせて、レイアウトエリア上にグリッド数 10×10 のウィンドウが赤枠で表示されます。ウィンドウの解像度サイズも枠内に表示されています。

ウィンドウはグリッドマスに合わせて位置が移動します。



クリックするとウィンドウ位置が決定されます。

位置が決定されると、白色に塗りつぶされて、4つの角にマークが表示されます。また、ウィンドウ番号も表示されるようになります。さらに、ウィンドウレイヤーリストに追加されます。



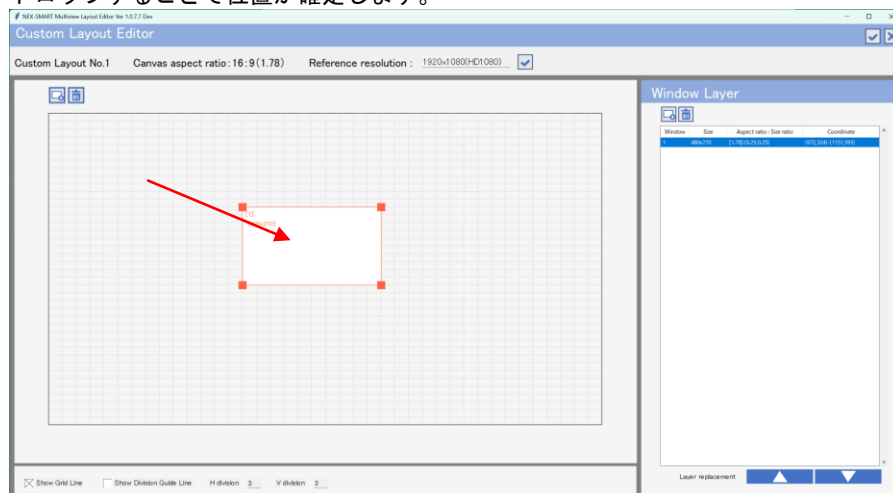
(2) ウィンドウの移動と変更

レイアウトエリア内で、ウィンドウを選択すると、枠とコーナーマークが赤く、内側が白くなります。また、ウィンドウレイヤーリストも当該ウィンドウが選択された状態となります。

ウィンドウレイヤーリストで選択することもできます。選択中のウィンドウはレイヤーに関係なく最上位に表示されます。したがって、上位レイヤーに隠されてしまったウィンドウは、ウィンドウレイヤーリストで選択することで、位置や大きさの変更を行うことができます。

選択状態でウィンドウ内側をドラッグすると、サイズを保ったまま移動することができます。

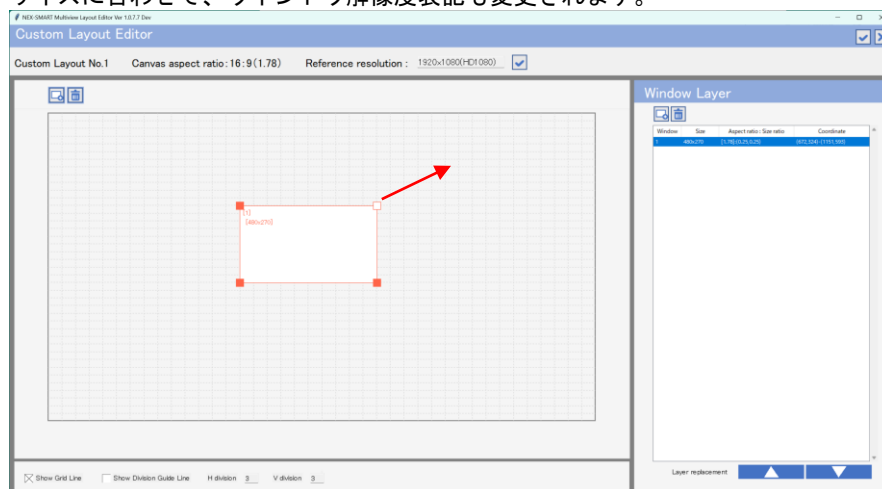
ドロップすることで位置が確定します。



コーナーマークをクリックすると、クリックした箇所が白くなり選択状態となります。

選択したコーナーマークをドラッグすると選択したコーナと対称のコーナを基準として、ウィンドウのサイズを変更することができます。ドロップすることでサイズ変更が確定します。

サイズに合わせて、ウィンドウ解像度表記も変更されます。



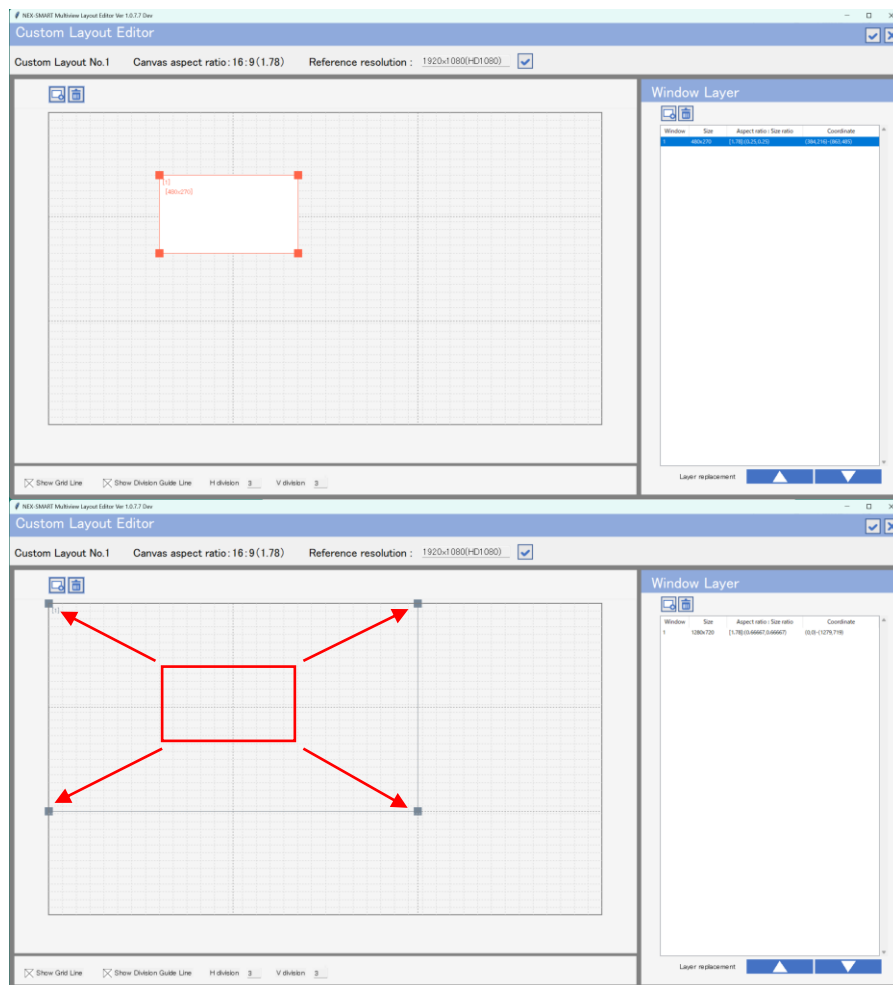
(3) ウィンドウの削除

レイアウトエリア内で、ウィンドウを選択するか、ウィンドウレイヤーリストで選択し、ウィンドウの選択状態とします。

ウィンドウ削除ボタンを押すことで削除することができます。

(4) 分割ガイド線を使ったウインドウサイズ調整

分割ガイド線表示チェックボックスを押して、分割ガイド線を表示します。
ウインドウをダブルクリックします。分割ガイド線に合わせて、ウインドウが広がります。



(5) レイヤーの移動

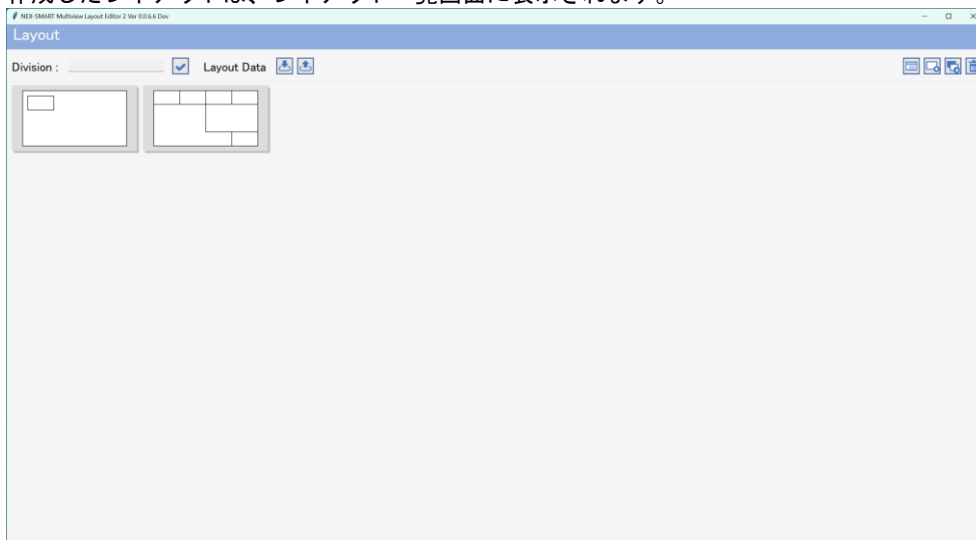
ウインドウ選択状態のとき、レイヤー移動ボタンにより、レイヤーを上もしくは下のレイヤーに移動できます。レイヤー移動に伴いウインドウ番号が入れ替わります。一番若い数字が一番上位のレイヤーとなります。

(6) レイアウトの適用

決定ボタンを押すことによりレイアウトが確定し反映されます。レイアウト一覧画面へ戻ります。

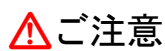
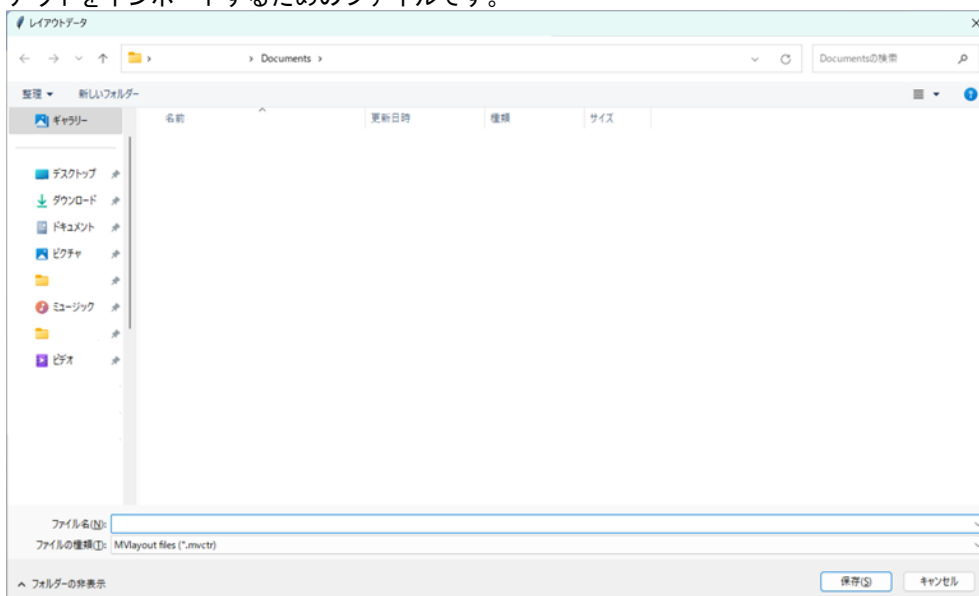
4.2.3 レイアウトの管理

作成したレイアウトは、レイアウト一覧画面に表示されます。



レイアウトを保存するには、Save Layout ボタンを押してください。

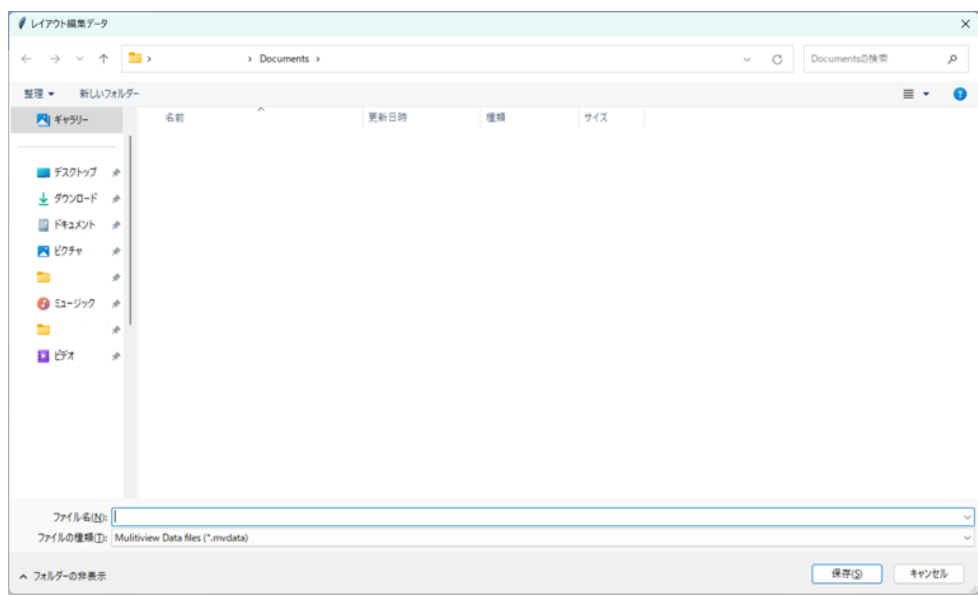
レイアウトデータ（拡張子.mvctr）を保存します。このファイルは、NEX-CTR11 に Multiview カスタムレイアウトをインポートするためのファイルです。



ご注意

レイアウトデータから本ソフトウェアに取り込んで、レイアウトを編集することはできません。

次にレイアウト編集データ（拡張子.mvdata）を保存します。このファイルは、NEX-SMART Configuration Tool と互換性があり、双方で共有することができます。
本ソフトウェアでは、このレイアウト編集データを読み込むことで、レイアウトの管理を行います。



ご注意

複数のレイアウト編集データファイルを統合することはできません。追加レイアウトがある場合、作成したレイアウト編集データファイルを読み込んでから追加してください。

5 レイアウトデータの利用

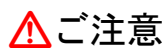
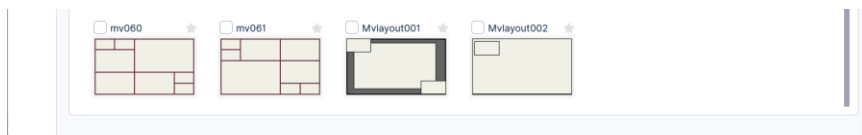
5.1 NEX-SMART CONTROLLER (NEX-CTR)

NEX-CTR シリーズでレイアウトデータを利用する方法を説明します。

- ① 管理者モードで、マルチビュー設定ページに移動します。上段にある「レイアウト編集」タブをクリックします。
- ② 次に右上端の「インポート」ボタンを押すと、読み込みダイアログが開きます。



- ③ 次に右上端の「インポート」ボタンを押すと、ファイル読み込みダイアログが開きます。
- ④ 拡張子「.mvctr」のレイアウトファイルを選択します。
- ⑤ レイアウト一覧の末尾に追加されます。




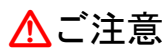
ご注意

NEX-CTR シリーズの本体からレイアウトデータを取り出すことはできません。レイアウトの保存には、レイアウト編集データ (.mvdata) を管理いただくようにお願いします。

5.2 NEX-SMART Configuration Tool

NEX-SMART Configuration Tool でレイアウト編集データを利用する方法を説明します。

- ① 設定画面の「Custom レイアウト選択画面」に移動します。(NEX-SMART Configuration Tool の取扱説明書を参照下さい。)
- ② 「Custom レイアウト選択画面」は、本ソフトのメイン画面と同じ構成です。
- ③ レイアウトデータの読み込みボタンを押します。
 : レイアウトデータ読み込みボタン
- ④ ファイル選択ダイアログが表示されるので、レイアウト編集データファイル (.mvdata) を選択してください。
- ⑤ 本ソフトと同様にレイアウト一覧が反映されます。



ご注意

NEX-SMART Configuration Tool では、レイアウト編集データファイル (.mvdata) のみ保存します。NEX-CTR シリーズで利用するレイアウトデータ (.mvctr) を作成するには、一度レイアウト編集データファイルを本ソフトで読み込み、再度保存してレイアウトデータファイルを作成する必要があります。

6 [困ったときは]

ソフトウェアが起動しない	
ソフトウェアを探索する動作になる。	① ソフトウェアをアンインストールしてください。「3.3 アンインストール 準備 (P. 7)」 ② ソフトウェアをダウンロードして下さい。「3.1 準備 (P. 5)」 ③ インストールを行ってください。「3.2 インストール (P. 5)」
スタートメニューにソフトウェアが見つからない。	① ソフトウェアをダウンロードして下さい。「3.1 準備 (P. 5)」 ② インストールを行ってください。「3.2 インストール (P. 5)」

Copyright 2023 イメージニクス株式会社 All rights reserved.

1. 本機は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、当社営業窓口までご相談ください。
2. 本ソフトウェアの著作権は、イメージニクス株式会社が保有します。
3. 本ソフトウェアの使用により、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因により利用の機会を逸したために生じた損害などの付随的損失の補償につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
4. 本書および本ソフトウェアは改良のため、将来予告なく変更することがあります。
5. 本書の著作権はイメージニクス株式会社に帰属します。本書の一部または全部をイメージニクス株式会社から事前に許諾を得ることなく転載することはお断り申し上げます。
6. 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが万一誤り、記載もれなどお気づきの点がございましたら当社営業窓口までご連絡ください。
7. 本ソフトウェアに対して、リバースエンジニアリング等の手法によって内部を解析し利用することはお断り申し上げます。

本製品の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

製造元

イメージニクス株式会社

製品に関するお問い合わせは下記サポートダイヤルにて承ります。

フリーダイヤル(全国共通) 0120 - 480 - 980

東日本サポートダイヤル TEL 03 - 3464 - 1418

西日本サポートダイヤル TEL 06 - 6358 - 1712

東京営業所 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-16-7 ハイウェービル 6F TEL 03 - 3464 - 1401

大阪営業所 〒534-0025 大阪市都島区片町 2-2-48 JR 京橋駅 NKビル 3F TEL 06 - 6354 - 9599

福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-18-25 第5博多偕成ビル 3F TEL 092 - 483 - 4011

本社 〒182-0022 東京都調布市国領町 1-31-5

URL <http://www.imagenics.co.jp/>